

彙 報

目 次

- 1 東南アジア研究センター人事
- 2 東南アジア研究センター管理委員名簿
- 3 東南アジア研究センター管理委員会開催日および議題
- 4 東南アジア研究センター運営委員名簿
- 5 東南アジア研究センター運営委員会開催日および議題
- 6 東南アジア研究センター編集委員名簿
- 7 東南アジア研究センター奨励金受給者
- 8 東南アジア研究センターバンコク連絡事務所記事
- 9 東南アジア研究センター昭和42年度研究担当教官名簿
- 10 東南アジア研究センター学外研究参加者名簿
- 11 東南アジア研究センター昭和42年度現地調査計画
- 12 東南アジア農業技術シンポジウム記事
- 13 東南アジア研究センター研究例会記事
- 14 国外からの訪問者
- 15 関係者往来

1 東南アジア研究センター人事

昭和42年4月1日付けをもって、岩村忍所長が所長に再任された。

同4月1日飯島茂助手が農学部助教授に昇任し、福井捷朗大学院学生(農)が助手に任命された。

同4月2日から23日まで、および6月23日から7月6日まで、岩村所長が外国出張のため、本岡武教授が所長事務代理に任命された。

2 東南アジア研究センター管理委員名簿

委員長 薬学部長 上尾庄次郎
副委員長 法学部長 長浜政寿
委員 文学部長 大山定一

委員 教育学部長 鯨坂二夫
" 経済学部長 出口勇蔵
" 理学部長 芦田讓治
" 医学部長 山田肇
" 工学部長 前田敏男
" 農学部長 小林章
" 教養部長 羽田明
" 人文科学研究所長 森鹿三
" 防災研究所長 石原藤次郎
" 東南アジア研究センター所長 岩村忍
幹事 庶務部長 石川高稔
" 経理部長 西間木久郎

3 東南アジア研究センター管理委員会開催日および議題

昭和42年5月23日

- 1 昭和41年度東南アジア研究センター委任経理金決算書について
- 2 昭和42年度東南アジア研究センター委任経理金予算書(案)について

昭和42年6月22日

- 1 教官の人事について

4 東南アジア研究センター運営委員名簿

所長 人文科学研究所教授 岩村忍
委員 文学部教授 泉井久之助
" 教育学部教授 相良惟一
" 法学部教授 猪木正道
" 法学部教授 溜池良夫
" 理学部教授 芦田讓治
" 医学部教授 藤原元典
" 医学部教授 美濃口玄
" 医学部教授 西占貢
" 薬学部教授 木島正夫
委員 工学部教授 滝本清

〃	農学部教授	四手井 綱 英
〃	農学部教授	川 口 桂三郎
〃	教養部教授	吉 井 良 三
〃	結核胸部疾患研究所教授	内 藤 益 一
〃	防災研究所教授	山 口 真 一
〃	東南アジア研究センター教授	本 岡 武

6 東南アジア研究センター編集
委員名簿

岩 村 忍	相 良 惟 一
猪 木 正 道	芦 田 讓 治
四手井 綱 英	本 岡 武
石 井 米 雄	

5 東南アジア研究センター運営
委員会開催日および議題

昭和42年5月1日

- 1 昭和42年度予算案について
- 2 研究担当教官について

昭和42年5月8日

- 1 教官の人事について

昭和42年6月19日

- 1 教官の人事について
- 2 研究担当教官について
- 3 学外研究参加者について

7 東南アジア研究センター奨励
金受給者

- | | |
|---------|----------------|
| 高 谷 好 一 | 研 究 生 (4月1日より) |
| 三 谷 恭 之 | 研 修 員 (5月1日より) |

8 東南アジア研究センターバン
コク連絡事務所記事

昭和42年4月20日、バンコク連絡事務所長石井米雄助教授が帰学した。かわって福井捷朗助手が、4月16日所長代理として現地に赴任した。

9 東南アジア研究センター昭和42年度研究担当教官名簿

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
東南アジア研究 センター	所 長(兼)	岩 村 忍	東南アジアの社会
	教 授	本 岡 武	東南アジア諸国の農業開発
	助 教	石 井 米 雄	タイ国近代史
	助 手	坪 内 良 博	マラヤ農村の社会構造
文 学 部	助 手	福 井 捷 朗	東南アジアの水稲の栄養生理
	教 授	泉 井 久之助	マライ・ポリネシア諸語の比較言語学的研究
	教 授	織 田 武 雄	東南アジアにおける村落の研究
	教 授	池 田 義 祐	東南アジアにおける家族および村落の研究
教 育 学 部	助 教	西 田 竜 雄	東南アジア言語の研究
	教 授	相 良 惟 一	東南アジアの近代化と教育の役割
	教 授	佐 藤 幸 治	東南アジア地域における仏教(禪法)の比較研究
	助 教	森 口 兼 二	東南アジアの近代化と教育の役割
	助 教	小 田 武	東南アジア地域における教育内容
	助 手	栗 本 一 男	東南アジアの近代化と教育の役割
法 学 部	助 手	村 田 翼 夫	東南アジアの近代化と教育の役割
	教 授	中 田 淳 一	東南アジア諸国の比較法的研究
	教 授	田 畑 茂 二郎	東南アジアにおける国際関係
	教 授	猪 木 正 道	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程
	教 授	磯 村 哲	東南アジア諸国の比較法的研究
	教 授	平 場 安 治	同 上
	教 授	溜 池 良 夫	同 上
	教 授	福 島 徳 寿 郎	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目	
法 学 部	教 授	道 田 信一郎	東南アジア諸国の比較法的研究	
	教 授	勝 田 吉太郎	東南アジア諸国の政治思想の研究	
	教 授	香 西 茂	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程	
	教 授	川 又 良也	東南アジア諸国の比較法的研究	
	教 授	上 山 安敏	同 上	
	助 教 授	清 永 敬次	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程	
	助 教 授	園 部 逸夫	同 上	
	助 教 授	竜 田 節	東南アジア諸国の比較法的研究	
	助 教 授	高 坂 正堯	東南アジアにおける国際関係	
	助 教 授	村 松 岐夫	東南アジア諸国の比較法的研究	
	助 教 授	鎌 倉 昇	東南アジア経済近代化の阻害条件	
	助 教 授	芦 田 譲治	東南アジアの植物の研究	
	助 教 授	小 沢 泉夫	東南アジア地域における地震および地殻変動の研究	
	助 教 授	久保寺 章	東南アジアの火山および地震の研究	
経 済 学 部 理 学 部	助 教 授	田 川 基二	東南アジアの植物相の研究	
	助 教 授	吉 川 恭三	東南アジアにおける陸水の研究	
	助 教 授	岩 槻 邦男	東南アジアのシダ植物相の研究	
	助 教 授	美濃口 玄	東南アジアの飲料水中弗素量と斑状歯発症	
	助 教 授	西 村 秀雄	東南アジアにおける先天異常の研究	
	助 教 授	西 占 貢	東南アジアにおけるらいの研究	
	助 教 授	加 藤 清	タイ国における精神障害者の精神医学的調査	
	助 教 授	小 野 尊陸	東南アジア地区における口腔がんの疫学的研究	
	助 教 授	岡 田 誠太郎	東南アジアにおけるらいの研究	
	講 師	笠 原 嘉	タイ国における精神障害者の精神医学的一般調査	
	助 教 授	天 野 義彦	東南アジアの飲料水中弗素量と斑状歯発症	
	助 教 授	井 上 博之	医薬資源としての東南アジアの植物の研究	
	助 教 授	木 島 正夫	東南アジアにおける薬用植物、生薬の調査研究	
	助 教 授	秦 清之	同 上	
医 学 部	助 教 授	滝 本 清	東南アジアにおける酸性火成岩に伴う鉱床	
	助 教 授	吉 住 永三郎	東南アジアにおける地下資源の探査	
	助 教 授	向 井 滋	東南アジアにおける鉱産資源の選鉱に関する研究	
	助 教 授	松 尾 新一郎	タイ国における土質、地下水に関する研究	
	助 教 授	森 山 徐一郎	東南アジアの非鉄金属・希有金属資源ならびに製錬	
	助 教 授	鈴 鹿 恒茂	東南アジアにおける酸性火成岩に伴う鉱床の研究	
	助 教 授	入 江 恒爾	東南アジアにおける地下資源の探査	
	講 師	港 種 雄	東南アジアにおける酸性火成岩に伴う鉱床の研究	
	講 師	河 野 伊一郎	タイ国における土質、地下水に関する研究	
	助 手	日下部 吉彦	東南アジアにおける酸性火成岩に伴う鉱床の研究	
	助 手	中 広 吉孝	東南アジアにおける鉱産資源の選鉱に関する研究	
	助 教 授	川 口 桂三郎	東南アジアの水田土壌	
	助 教 授	乘 原 正信	タイ国に適応せる農業簿記様式の研究	
	助 教 授	赤 井 重恭	東南アジアにおける作物の病害に関する研究	
助 教 授	上 坂 章次	東南アジアにおける飼料中の微量元素含量の分布		
助 教 授	三 井 哲夫	魚毒性成分含有植物の探索とその成分の化学研究		
工 学 部	助 教 授	川 口 桂三郎	東南アジアの水田土壌	
	助 教 授	乘 原 正信	タイ国に適応せる農業簿記様式の研究	
	助 教 授	赤 井 重恭	東南アジアにおける作物の病害に関する研究	
	助 教 授	上 坂 章次	東南アジアにおける飼料中の微量元素含量の分布	
	助 教 授	三 井 哲夫	魚毒性成分含有植物の探索とその成分の化学研究	
	農 学 部	助 教 授	三 井 哲夫	魚毒性成分含有植物の探索とその成分の化学研究

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目	
農 学 部	教 授	四手井 綱 英	東南アジアの自然環境の研究	
	教 授	赤 藤 克 己	東南アジアの稲品種の種生態学的研究	
	教 授	長谷川 浩	東南アジアにおける稲作に関する研究	
	教 授	西 川 義 正	東南アジア地域における家畜の生産性に関する調査	
	教 授	沢 田 敏 男	東南アジアにおける農業水利施設の研究	
	教 授	富士岡 義 一	東南アジアにおける土地水資源と農業開発	
	教 授	原 田 浩	南方材のきず(欠点)の組織構造に関する調査研究	
	教 授	高 橋 英 一	東南アジアの水稲の栄養生理	
	教 授	貝 原 基 介	簿記調査に基づくタイ国農業経営の研究	
	教 授	西 口 猛	東南アジアにおける土地利用計画	
	助 教 授	田 中 正 武	東南アジア地域の小麦の研究	
	助 教 授	堤 利 夫	東南アジアの自然環境の研究	
	助 教 授	菊 地 泰 次	タイ国に適應せる農業簿記様式の研究	
	助 教 授	細 井 寅 三	東南アジアにおける生果物の生産調査	
	助 教 授	南 勲	東南アジアデルタの塩害コントロールに関する研究	
	助 教 授	阿 部 亮 耳	簿記調査に基づくタイ国農業経営の研究	
	助 教 授	松 尾 嘉 郎	東南アジアの水田土壌	
	助 教 授	亀 谷 昶	簿記調査に基づくタイ国農業経営の研究	
	助 教 授	佐 伯 浩	南方材のきず(欠点)の組織構造に関する調査研究	
	助 教 授	北 村 貞 太 郎	東南アジアにおける農地開発計画	
	助 教 授	飯 島 茂	東南アジアにおける農村社会の研究	
	助 手	河 津 一 儀	魚毒性成分含有植物の探索とその成分の化学研究	
	助 手	久 馬 一 剛	東南アジアの水田土壌	
	助 手	小 林 達 治	東南アジア水田土壌中の窒素固定性微生物の探索	
	助 手	荻 野 和 彦	東南アジアの自然環境の研究	
	助 手	海 田 能 宏	東南アジアにおける土地水資源と農業開発	
	助 手	古 川 久 雄	東南アジアの水田土壌	
農学部附属演習 林	助 手	渡 邊 弘 之	東南アジアの自然環境の研究	
教 養 部	教 授	柴 田 実	東南アジアの稲米儀礼	
	教 授	山 下 孝 介	南方栽培植物の特性とその導入に関する研究	
	教 授	藤 岡 謙 二 郎	東南アジアの歴史地理学的, 都市地理学的研究	
	教 授	久 米 直 之	南方植物の発生生理	
	教 授	吉 井 良 三	東南アジアのフェウナ	
	教 授	大 浦 幸 男	東南アジアにおける外国語教育	
	教 授	西 村 睦 男	東南アジアの経済地理的研究	
	教 授	平 野 実	陸水産藻類の植物分類学的, 植物地理学的研究	
	助 教 授	安 藤 昭 一	東南アジア諸国における外国語教育	
	助 教 授	尼 崎 雄 二 郎	東南アジアにおける中国諸方言の研究	
	化 学 研 究 所 人 文 科 学 研 究 所	教 授	水 渡 英 二	東南アジアにおけるゴム加工の調査研究
		助 教 授	日 比 野 丈 夫	マラヤの華僑調査
		助 教 授	吉 田 光 邦	マラヤの村落調査
		助 手	船 越 昭 生	マラヤの華僑調査
助 手		石 毛 直 道	西イリアンの人類学的研究	

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
結核胸部疾患研究所	教 授	長 石 忠 三	東南アジアにおける結核の現状調査と結核外科の指導
	教 授	内 藤 益 一	東南アジアにおける結核の疫学ならびに化学療法
	助 教 授	寺 松 孝	東南アジアにおける結核の現状調査と結核外科の指導
	助 教 授	前 川 暢 夫	東南アジアにおける結核の疫学ならびに化学療法
	講 師	佐 川 弥之助	東南アジアにおける結核の現状調査と結核外科の指導
木材研究所	教 授	満 久 崇 麿	南方材の調査および研究
	教 授	北 尾 弘一郎	同 上
	教 授	貴 島 恒 夫	同 上
	教 授	山 田 正	同 上
	助 教 授	木 村 良 次	同 上
	助 教 授	西 本 孝 一	同 上
	助 教 授	角 谷 和 男	同 上
	助 教 授	佐々木 光	同 上
食糧科学研究所	講 師	佐 藤 惺	同 上
	教 授	秦 忠 夫	東南アジアにおける食糧資源の開発と利用
	教 授	葛 西 善三郎	同 上
防災研究所	教 授	岩 井 和 夫	同 上
	教 授	矢 野 勝 正	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
	教 授	石 崎 滄 雄	東南アジアにおける構造物の暴風災害に関する研究
	教 授	石 原 安 雄	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
	教 授	山 口 真 一	東南アジアの地盤地質と地すべり地の分布型の研究
	教 授	角 屋 睦	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
	教 授	若 林 実	東南アジアにおける構造物の風害と震害に関する研究
	教 授	芦 田 和 男	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
	教 授	南 井 良一郎	東南アジアにおける構造物と地盤の震害調査
	助 教 授	樋 口 明 生	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
	助 教 授	中 川 博 次	同 上
	助 教 授	光 田 寧	東南アジアにおける構造物の暴風災害に関する研究
	助 教 授	野 中 泰二郎	東南アジアにおける構造物の風害と震害に関する研究
	助 教 授	高 田 雄 次	東南アジアの地盤地質と地すべり地の分布型の研究
	助 教 授	長 尾 正 志	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
助 教 授	井 上 豊	東南アジアにおける構造物と地盤の震害調査	
ウイルス研究所	助 手	松 井 千 秋	東南アジアにおける構造物の風害と震害に関する研究
	助 手	鈴 木 有	東南アジアにおける構造物と地盤の震害調査
	助 手	竹 内 篤 雄	東南アジアの地盤地質と地すべり地の分布型の研究
	助 手	古 谷 尊 彦	同 上
	教 授	東 昇	東南アジアにおける熱帯ウイルス病の研究調査
	教 授	松 本 清 一	狂犬病街上毒ウイルスの収集
	助 教 授	井 上 幸 重	東南アジアにおけるアルボウイルス感染症の研究

10 東南アジア研究センター学外研究参加者名簿

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
東京大学 東洋文化研究所	講 師	築 島 謙 三	マレー人村落の自治体制と人倫意識
東京医科歯科大学 教養部	助 教 授	今 立 源太良	東南アジアにおける森林土壌動物
富山大学薬学部	教 授	木 村 康 一	東南アジアにおける薬用植物
信州大学農学部	助 教 授	菅 誠	熱帯林の生態学的研究
〃 教養部	助 教 授	清 水 建 美	タイ国の石灰岩植物
名古屋大学医学部	講 師	正 垣 幸 男	東南アジアのフィラリア, マラリア, 寄生蠕虫
大阪大学文学部	教 授	甲 田 和 衛	インド, 東南アジアにおける婚姻規制
大阪外国語大学	講 師	大 野 徹	ビルマ系諸言語の記述的歴史的研究
〃	講 師	矢 野 暢	タイ国南部の村落社会の変動
〃	講 師	崎 山 理	インドネシアの言語
神戸大学教育学部	教 授	高 木 太 郎	東南アジアにおける教育制度
奈良教育大学	助 教 授	北 川 尚 史	東南アジアの苔類
鳥取大学農学部	教 授	渡 部 忠 世	東南アジアにおける水稲栽培の作物学的研究
岡山大学 農業生物研究所	教 授	小 林 純	東南アジアの河川の化学的研究
広島大学教育学部	教 授	石 堂 豊	東南アジアにおける社会教育と教育事情
山口大学教育学部	講 師	高 木 英 明	東南アジアにおける教育制度
九州大学教育学部	助 教 授	綾 部 恒 雄	東南アジアにおける教育文化の比較研究
長崎大学教養部	講 師	中 野 秀一郎	東南アジア諸国における社会構造
京都府立大学農学部	助 教 授	服 部 共 生	東南アジアの水田土壌の鉱物学的研究
〃 教養課程	講 師	水 野 浩 一	タイ国東北部の村落社会の変動
大阪市立大学法学部	教 授	神 谷 不 二	東南アジアとくにインドネシアにおける政軍関係
兵庫農科大学	教 授	佐 藤 孝	東南アジアにおける畑作の栽培学的研究
東北薬科大学	教 授	高 橋 三 雄	フィリピンとタイの薬用資源の化学的研究
東海大学文学部	文学部長 (京大) 名誉教授	足 利 惇 氏	東南アジアにおけるインド的要素
〃	講 師	酒 井 敏 明	東南アジアの人文地理
早稲田大学 社会科学研究所	講 師	増 田 与	インドネシア現代史の理論構造
国際基督教大学	教 授	Newell, William H.	マラヤの中国人社会の研究
花園大学仏教学部	教 授	藤 吉 慈 海	東南アジアの仏教教団
竜谷大学文学部	助 教 授	口 羽 益 生	マラヤとインドネシアの社会構造
京都薬科大学	講 師	布 藤 昌 一	タイ国における生薬原植物の採集および研究
京都女子大学文学部	教 授	藤 原 利一郎	東南アジアにおける華僑発達史
京都産業大学教養部	教養部長 (京大) 名誉教授	上 田 弘一郎	東南アジアにおける竹林の生態学的研究
〃 経営学部	教 授 (京大) 名誉教授	堀 江 保 蔵	東南アジアの経済的近代化要因
橘女子大学	教 授	岩 本 裕	インドネシアの歴史と文化
関西大学文学部	教 授	藤 本 勝 次	マラヤのイスラム社会
〃 工学部	教 授	谷 口 敬一郎	東南アジアの地下資源の調査研究

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
追手門学院大学	教 授	山 口 三 郎	東南アジアの教育制度の比較研究
帝塚山大学教養学部	助 教 授	伊 原 吉之助	東南アジア近代化の比較的研究
天理大学文学部	教 授	中 村 孝 志	南方華僑史
〃 外国語学部	講 師	前 田 清 茂	マラヤ村落における華僑
	京大 名誉教授	松 下 進	東南アジアの地史学的研究
アジア救らい協会	医務部長	戸 田 圓二郎	タイ国におけるらいの臨床的病理学的調査研究
国立科学博物館	文部技官	上 野 俊 一	タイ・マラヤの好湿性昆虫相の研究
〃	〃	小 山 博 滋	タイ・マラヤの種子植物の分類地理学的研究
天理よろず相談所	肺外科部長	山 本 利 雄	東南アジアにおける肺・心臓外科の現状調査
マラヤ大学	講 師	前 田 成 文	マレー人社会の文化人類学的研究
タマサート大学	講 師	桂 満希郎	タイ国におけるアカ語の研究

11 東南アジア研究センター昭和42年度現地調査計画

区 分	氏 名	所 属	題 目	日 程	地 区
自然科学部					
Special Project					
1. 農業生産班	福井 捷朗	東南ア研・助手	水稲の植物栄養学的研究	42. 4. 18 ～10.17	タイ, マレーシア, インドネシア, カ ンボジア, 香港
2. 生物班	芦田 譲治	理・教授	タイ・マレーシア 生物相の調査	42. 7. 31 ～ 8. 29	シンガポール, マ レーシア, タイ
	平野 実	教養・教授	〃	42. 7. 31 ～ 9. 18	〃
	田川 基二	理・助教授	〃	42. 7. 31 ～11. 7	〃
	北川 尚史	奈良教育大・助教	〃	42. 8. 10 ～11. 7	〃
	岩槻 邦男	理・助手	〃	42. 7. 31 ～11. 17	〃
	小山 博滋	国立科学博物館・ 技官	〃	42. 8. 10 ～10. 3	タイ
	上野 俊一	〃	〃	42. 7. 31 ～ 9. 18	シンガポール, マ レーシア, タイ
	清水 建美	信州大・教養・助 教授	〃	42. 8. 10 ～11. 7	〃
福岡 誠行	理・調査補助員	〃	42. 8. 10 ～11. 17	〃	

12 東南アジア農業技術シンポジウム
記事

京都大学東南アジア研究センターの主催により標記シンポジウムが下記の通り開催された。

1. 日時 昭和42年6月24日(土), 25日(日)
2. 場所 京都比叡山ホテル
3. 趣旨 京都大学東南アジア研究センターより現地調査のため派遣した者を主体とし, これに学内および学外の有識者を加える。シンポジウムの目標を近い将来における東南アジアの農業開発, 農業技術改良におく。

4. 日程

第1日 6月24日(土)

開会の辞 13:30

A 土壌・肥料 13:40~15:00

座 長: 川口桂三郎(京大農学部教授)

スピーカー: 川口桂三郎

高橋 英一(京大農学部教授)

コメンター: 安尾 正元(海外技術協力事業団)

渡部 忠世(鳥取大農学部教授)

佐藤 孝(兵庫農科大教授)

服部 共生(京都府大農学部助教授)

久馬 一剛(京大農学部助手)

小林 達治(京大農学部助手)

B 作物 15:20~18:00

座 長: 長谷川 浩(京大農学部教授)

スピーカー: 佐藤 孝

渡部 忠世

赤井 重恭(京大農学部教授)

コメンター: 小林 章(京大農学部長)

石倉 秀次(農林水産技術会議研究参事官)

高橋 英一

飯島 茂(京大農学部助教授)

高村 泰雄(京大農学部助手)

C 林業 19:00~21:00

座 長: 四手井綱英(京大農学部教授)

スピーカー: 四手井綱英

貴島 恒夫(京大木材研究所教授)

コメンター: 上田弘一郎(京都産業大教授)
京大名譽教授)

大谷 滋(三井物産株式会社)
木材部

堤 利夫(京大農学部助教授)

河津 一儀(京大農学部助手)

第2日 6月25日(日)

D 水利 8:30~10:45

座 長: 沢田 敏男(京大農学部教授)

スピーカー: 沢田 敏男

富士岡義一(京大農学部教授)

コメンター: 武田 健策(農林省農地局設計課)

須藤良太郎(農林省農地局設計課)

安田 富次(久保田鉄工株式会社)
社海外事業部長

西口 猛(京大農学部教授)

南 勲(京大農学部助教授)

海田 能宏(京大農学部助手)

E 畜産 10:55~12:20

座 長: 西川 義正(京大農学部教授)

スピーカー: 西川 義正

コメンター: 牧野 忠夫(農林省農林経済局)
国際協力課長

佐藤 孝

F 技術協力・総括 13:20~17:30

座 長: 富士岡義一

スピーカー: 木岡 武(京大東南アジア研
究センター教授)

コメンター: 恩田 宗(外務省経済協力局)
政策課

安尾 正元

小倉 武一(農林水産技術会議
会長, アジア経済
研究所長)

大戸 元長(海外技術協力事業
団理事)

石倉 秀次

牧野 忠夫

宮山平八郎(文部省大学学術局)
科学官

齊藤 一夫(アジア経済研究所)
東南アジア第二調
査室長

閉会の辞 17:30

13 東南アジア研究センター研究例会記事

- 第120回 昭和42年4月20日
 西占 貢 (京大医学部教授) 「アグラのらい研究センターの活動」
 笠原 嘉 (京大医学部講師) 「タイ国における精神医学事情」
 加藤 清 (京大医学部助教授)
 座長：村上 仁 (京大医学部教授)
- 第121回 昭和42年4月27日
 久馬 一剛 (京大農学部助手) 「東パキスタンの水田土壌——現地調査結果——」
 服部 共生 (京都府立大学助教授) 「地形と土壌と水稲の収量——北タイにおける——」
 川口桂三郎 (京大農学部教授) 「日本人専門家による東南アジアの稲作の土壌と肥料とに関する研究」
 座長：高橋 英一 (京大農学部教授)
- 第122回 昭和42年5月22日
 石井 米雄 (京大東南アジア研究センター助教授) 「インドネシアにおける現地調査について」
 溜池 良夫 (京大法学部教授) 「東南アジア諸国における法律事情と司法制度」
 川又 良也 (京大法学部教授)
 座長：中田 淳一 (京大法学部教授)
- 第123回 昭和42年5月25日
 三谷 恭之 (京大研修員) 「北部タイにおけるモン・クメール系言語——ラワ語を中心として——」
 座長：泉井久之助 (京大文学部教授)
- 第124回 昭和42年5月29日
 J.S.G. Wilson (英国 Hull 大学教授) 「東南アジアの経済」
 座長：岩村 忍 (京大東南アジア研究センター所長)
- 第125回 昭和42年6月8日
 佐川弥之助 (京大結核胸部疾患研究所講師) 「タイ国における肺結核の肺機能障害について」
 寺松 孝 (京大結核胸部疾患研究所助教授) 「東南アジア特にタイ国における日本の医療協力のあり方について」
 座長：東 昇 (京大ウイルス研究所教授)
- 第126回 昭和42年6月22日
 海田 能宏 (京大農学部助手) 「タイ、マレーシアのかんがい排水事業——特に末端のかんがい排水整備について——」
 福井 捷朗 (京大東南アジア研究センター助手) 「タイ中央平野部における水稲施肥試験について」
 (代講) 高橋 英一 (京大農学部教授)
 座長：川口桂三郎 (京大農学部教授)
- 第127回 昭和42年6月30日
 矢野 暢 (大阪外国語大学講師) 「タイ国、ベトナムを訪ねて」
 座長：猪木 正道 (京大法学部教授)

14 国外からの訪問者

年 月 日	氏 名
昭和42年 4 月11日	Dr. George R. Pappas, Research Analysis Corporation, McLean, Virginia U.S.A.
昭和42年 4 月14日	Dr. Bernhard Grossmann, Director, Institut fuer Asienkunde, Hamburg F.R. Germany
昭和42年 4 月15日	Dr. Richard A. Gard, Regional Affairs Officer, American Consulate General, Hong Kong
昭和42年 4 月17日	Prof. Charles A. Fisher, Department of Geography, School of Oriental and African Studies, University of London, England
昭和42年 5 月15日	Mr. Douglas K. Hayward, Vice President, International Assistance Corps Palo Alto, California, U.S.A.
昭和42年 5 月29日	Prof. John Stuart Gladstone Wilson, Chairman, the Academic Committee of the Center for South East Asian Studies, University of Hull, England
昭和42年 6 月 9 日	Prof. Marius B. Jansen, Director, East Asian Studies Program, Princeton University, Princeton, N.J., U.S.A.
昭和42年 6 月13日	Mr. W.D.C. Hahatantila, Secretary, Vidyalankara University, Kelaniya Ceylon
昭和42年 6 月13日	Dr. Frederic K. Lehman, Associate Professor, Department of Anthropology, University of Illinois, Urbana, Ill., U.S.A.
昭和42年 6 月13日	Mr. Sulak Sivaraksa, Social Science Press, Bangkok, Thailand
昭和42年 6 月19日	Prof. Charles E. Keyes, Department of Anthropology, University of Washington, Seattle, Washington, U.S.A.
昭和42年 6 月22日	Prof. John F. Cady, Ohio University, Athens, Ohio, U.S.A.
昭和42年 6 月25日	Mr. Robert A. Hackenberg, Associate Professor, Department of Anthropology, University of Colorado, U.S.A.
昭和42年 6 月28日	Dr. Dante Germino, Staff Member, University Development Program, the Rockefeller Foundation, Quezon City, the Philippines

15 関係者往来

氏 名	出 発	帰 国	行 先
岩 村 忍(京大・東南ア研・所長)	42. 4. 2	42. 4. 23	アメリカ合衆国
福 井 捷 朗(京大・東南ア研・助手)	42. 4. 16		タイ, マレーシア, インドネシア, カンボジア, 香港
石 井 米 雄(京大・東南ア研・助教授)		42. 4. 20	タイ, シンガポール, マレーシア, インドネシア
富士岡 義 一(京大・農・教授)		42. 4. 21	タイ, マレーシア, フィリピン, 中華民国, カンボジア, シンガポール
海 田 能 宏(京大・大学院・農)		42. 4. 21	〃
高 谷 好 一(京大・工・研究生)		42. 6. 1	タイ
岩 村 忍(京大・東南ア研・所長)	42. 6. 23		イギリス